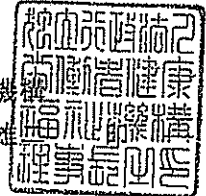


平成 26年 9月 30日

鳥取県知事 殿

独立行政法人
労働者健康福祉機構
理事長 武谷 雄



地域医療支援病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成25年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

地域医療支援病院紹介率	55.9%	算定期間	平成25年4月1日
地域医療支援病院逆紹介率	70.7%		～平成26年3月31日
算出根拠	A:紹介患者の数	4,875人	
	B:救急患者の数	819人	
	C:初診患者の総数	10,182人	
	D:他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,199人 (2,535人)	

(注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

(注2) 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、DをCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注3) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあっては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注4) 「D:他の病院又は診療所に紹介した患者の数」については、括弧内に「A:紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

《 支援病院紹介率・逆紹介率 》

平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	累計
A 紹介患者数	315	385	384	381	373	367	464	460	421	432	410	483	4,875
B 救急患者数	82	64	58	61	63	70	72	62	68	78	64	77	819
C 初診患者の総数	755	846	841	884	919	799	985	878	782	825	780	888	10,182
紹介率	52.6	53.1	52.6	50.0	47.4	54.7	54.4	59.5	62.5	61.8	60.8	63.1	55.9
他病院又は診療所紹介患者数	574	588	569	602	536	509	590	642	626	597	623	743	7,199
逆紹介率	76.0	69.5	67.7	68.1	58.3	63.7	59.9	73.1	80.1	72.4	79.9	83.7	70.7

2 共同利用の実績(様式例第9)

3 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	2,797 人 (1,442 人)
上記以外の救急患者の数	5,308 人 (2,221 人)
合計	8,105 人 (3,663 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績(様式例第5)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法(様式例第6)

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績(様式例第10)

7 委員会の開催の実績(様式例第11)

8 患者相談の実績(様式例第12)

(様式例第9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)の実績

1 共同利用の実績

- * 開放型病床利用医療機関延べ数:36件
- * これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関延べ数:36件
- * 共同利用に係る病床の病床利用率:32.2%

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- * 放射線科内 検査機器一式:MRI CT 血管撮影装置 シンチ 他
- * 内視鏡室内 検査機器一式:ファイバースコープ 他
- * 病室:開放病床

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療 支援病院 開設者と の経営上 の関係
詳細は別紙の通り				

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

登録医師・歯科医師名簿

	氏名	主たる 診療科	所属医療機関			地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
			医療機関名	開設者氏名	住所	
1		整形外科	赤松整形外科医院	赤松 凱彦	米子市富士見町2-10-3	無
2		内科	足立医院	足立 史郎	米子市淀江町淀江790	無
3		内科	安達医院	安達 敏明	米子市西三柳2048	無
4		脳外・外科	あだち脳神経外科クリニック	芦立 滋	米子市西福原1-1-12	無
5		内科	安部内科医院	安部 喬樹	米子市新開6-4-9	無
6		耳鼻科	阿部クリニック	阿部 博章	米子市福市2276-1	無
7		耳鼻咽喉科	荒川耳鼻咽喉科	荒川 雄司	米子市東福原6-12-43	無
8		内科	旗ヶ崎内科クリニック	石井 敏雄	米子市旗ヶ崎9-14-29	無
9		内科	石川内科胃腸科医院	石川 好明	米子市義方町14-5	無
10		内科	〃	〃	〃	無
11		内科	石田内科循環器科医院	石田 寿一	米子市夜見町1758-1	無
12		内科	潮医院	潮 晴美	西伯郡南部町天万1534-1	無
13		内科	岡崎内科医院	岡崎 幸男	米子市上福原2-17-20	無
14		内科	おおの小児科内科医院	大野 雅子	米子市西福原3-10-34	無
15		内科	真誠会セントラルクリニック	小田 貢	米子市河崎580	無
16		内科	越智内科医院	越智 勤	米子市加茂町1-21	無
17		内科	川田内科医院	川田 秀一	米子市皆生温泉1-4-1	無
18		内科	木下内科医院	木下 大吉	米子市河崎987	無
19		外科	キマチ・リハビリテーション病院	来海 秀和	西伯郡大山町富長755-5	無
20		内科	木村内科医院	木村 禎宏	米子市天神町2-35	無
21		皮膚科	木村皮膚科クリニック	木村 秀一朗	米子市東福原3-8-58	無
22		内科	ク内科胃腸科クリニック	栗原 達郎	米子市西福原6-2-28	無
23		神経内科	大山口診療所	久野 宣年	西伯郡大山町末長483-3	無
24		内科	小竹内科循環器クリニック	小竹 寛	米子市角盤町2-101-6	無
25		内科	佐々木医院	佐々木 博史	西伯郡大山町田中646-1	無
26		内科	佐伯医院	佐伯 良人	日野郡江府町江尾1997	無
27		内科	弓場医院	山藤 靖展	米子市旗ヶ崎2-12-10	無
28		内科	下山医院	下山 晶士	米子市上福原5-5-43	無
29		精神	〃	〃	〃	無
30		内科	高田内科医院	高田 貢太郎	境港市東雲町7	無
31		外科	竹内医院	竹内 隆	米子市祇園町2-100	無
32		内科	飛田医院	飛田 義信	西伯郡伯耆町溝口243-2	無
33		〃	〃	〃	〃	無
34		内科	富長内科眼科クリニック	富長 将人	米子市東福原5-12-19	無
35		精神科	永見医院	永見 実	米子市久米町284-2	無
36		産婦人科	長田産科婦人科医院	長田 昭夫	米子市上後藤8-5-1	無
37		外科	新田外科胃腸科病院	新田 晴生	米子市中島2-1-46	無
38		内科	野口内科クリニック	野口 俊之	米子市角盤町4-5-2	無
39		内科	野坂医院	野坂 美仁	米子市上新印256-6	無
40		内科	野坂内科医院	野坂 康雄	米子市博労町1-48-3	無

(様式例第5)

地域医療従事者の資質の向上を図るための
研修を行わせる能力を有することを証する書
類

1 研修の内容

地域医師会、保健医療機関、福祉機関、行政機関等と連携を図りながら、
レベルの向上を図る為各種研修会を行っている。

2 研修の実績

研修者数	2,737 人
------	---------

(注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無 有・無
- (2) 研修委員会設置の有無 有・無
- (3) 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床 経験 年数	特記事項
	医師	腎臓内科	部長	31年	教育責任者
	〃	循環器科	副院長	40年	〃
	〃	神経内科	部長	23年	〃
	〃	外科	〃	32年	〃
	〃	麻酔科	〃	30年	〃
	〃	泌尿器科	〃	33年	〃
	〃	耳鼻咽喉科	副院長	37年	〃
	〃	糖尿病代謝 内科	部長	16年	〃

注) 教育責任者については特記事項欄にその旨を記載すること。

平成25年度 山陰労災病院 職員教育・研修会実績一覧表

開催日	テーマ・内容	講師（役職等も記入）	対象	個別別出席者加入数											職員必修研修		アンケートによる評価の割合
				医師	看護部	薬剤部	検査科	放射線科	リハビリ科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	その他	研修員	研修員以外	研修員以外	
4月2日	医療ガスについて	山陰臨検(株)	新規採用全職員	4	26	1	2			3					4	40	×
	医療安全研修会			4	26	1	2			3					4	40	×
	感染防止対策研修会			4	26	1	2			3					4	40	○
5月17日	第16回院内感染対策研修会「当院の感染対策に関するデータ報告」	ICT	全職員	17	70	5	4	10	4	2	5	12	0	9	138	○	
5月29日			全職員	16	113	8	14	2	11	0	1	10	0	3	178	○	
7月2日			全職員		20											20	○
7月30日	医療事故の初動対応～折えられないため～	東京海上日動火災保険株式会社 山陰支店 西澤 裕	全職員	43	103	6	10	6	7	2	4	18	0	11	210	○	
9月5日			全職員	1	45	1	5	0	6	1	1	0	0	2	62	○	
9月11日			全職員	6	65	1	3	3	3	0	1	1	0	0	83	○	
6月27日	「モニターとの付き合い方」(感染ポンプのトキ)	フクダ電子 加藤 元泰、フクダイテック 石指 伸一	全職員		35				1		3				39	○	
10月17日	ハイリスク薬の種類と取り扱いについて・麻酔覚せい剤原料の取り扱い	薬剤師長 池上 英文、薬剤師 生延 教子	全職員	8	18	10	8					3			47	○	
10月25日	輸液ポンプ・シリンジポンプ	テルモ職員	全職員	2	38						3				41	○	
11月27日	医療安全研修会「手術から学ぶ・コミュニケーションエラーと記録の重要性」	東京海上日動火災保険株式会社 山陰支店 西澤 裕	全職員	14	91	4	12	9	11	1	3	9	0	0	154	○	
1月5日			全職員	2	27	3	5	0	2	0	0	2	0	0	41	○	
1月23日			全職員	3	38	4	1	5	0	0	1	0	0	0	52	○	
11月29日	第17回感染対策研修会「感染対策と経営」	山陰労災病院 感染対策部長 井上 哲	全職員	1	65	2	13	7	10	1	1	1	0	0	101	○	
12月9日			全職員	7	98	10	5	5	1	1	4	7	0	0	138	○	
12月16日			全職員														○
2月4日	人工呼吸器研修会	ME 宮崎 健	全職員	2	24				2	1	4				33	○	
2月14日	あなただけの医療行為大丈夫! 弁護士の話す利益相反	前田 正規弁護士	全職員	6	22	1	8		5		2	5			49	○	
3月10日	おもてなしの6つのS	鳥取銀行CSアドバイザー 山崎 彰子	全職員	6	34	7	5	7	6		4	24	3		96	○	
9月25日	感染対策講習会	大江和人	全職員	8	1	1			1			27			38	×	
4月5日	輸液ポンプ・シリンジポンプ	ME 宮崎 健	新人看護師		17											×	
4月3日	感染管理について	自次感染防止管理室	新採用看護師		26											×	
4月4日	感染管理について	自次感染防止管理室	研修医	4												×	
4月5日	感染症の基礎知識と管理	薬剤師長 池上英文	新採用看護師		26											×	
5月22日	安全な輸血の知識	鳥取県赤十字血液センター 松尾 節恵	全職員	10	34		6				1	1			52	○	
8月30日	クリニカルパスを使いこなそう～基礎から運用まで～	日本クリニカルパス学会 評議員 村木原 先生	全職員	5	40	2	1		2		3	5			58	○	
9月4日	血液製剤の取り扱い	沼田 俊彦 技師	新人看護師		21										21	○	
9月27日	化学療法緩和ケア専門医のメリット・デメリット～医師、看護士各々の立場から～	山陰労災病院 緩和ケア科 大石 正伸、緩和ケア科 山崎 彰子	全職員	8	23	1	1	1				3			37	○	
11月1日	ガイドラインに沿った管理栄養士・薬剤師長の実証	大阪大学 医学部 工学部 教授 井上 哲文 先生	全職員	13	24	5	5		2	3	3		1		56	○	

11月7日	地域連携の電子化	近藤 規規	全職員	10	15	1	1	2	1	1				10			41	○
12月19日	PICCの挿入・管理手法について	㈱メディコン	全職員	9	18	1	1	3	1	2							35	×
12月18日	防犯講習会	米子警察署員	全職員		2		2		1	1				16			23	○
2月1日	TQM活動発表会	TQM活動推進委員会	全職員														127	○
3月12日	診療報酬改定説明会	大江 和人	全職員	11	14		2	2	4					26			59	×
3月15日	診療報酬改定説明会	工藤 高	全職員	15	14	2	2	1	4					25			63	×
各部署及び委員会等勉強会開催実績																		
6月14日	職業感染 針刺し(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		16												16	○
6月21日	職業感染 針刺し(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		40												40	○
7月19日	標準予防策・感染経路別予防策(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		20												20	○
8月16日	手指衛生(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		30												30	○
9月4日	結核と空気感染(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		30												30	○
10月3日	感染使用防護(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		20												20	○
12月20日	抗感染薬、細菌検査(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		7												7	○
1月24日	感染管理のKYT(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		14												14	○
2月21日	感染管理の腕試し(感染管理院内認定コース)	目次感染防止管理者	看護師		15												15	○
4月18日	NSTとその加算について	大塚製薬	全職員	3	7	1	2	1	3	3							20	×
5月16日	輸液の取り扱いとリスクマネジメント	大塚製薬	全職員	4	9	2	2		3	2							22	×
6月20日	輸液とは？水・電解質について	大塚製薬	全職員	6	6	2	2	1	1	3							21	×
8月15日	静脈栄養(PPNとTPN)について	大塚製薬	全職員	3	8	1	1	1		3							17	×
9月19日	肝臓病患者の栄養状態の改善を目指して	大塚製薬	全職員	3	6	1	1	1	2	3			1				18	×
10月17日	腎不全時の輸液について	大塚製薬	全職員	7	9	1	1		1	2			1				22	×
11月21日	ERASについて	大塚製薬	全職員	4	6	1	3	1	1	3			1				20	×
1月16日	うま味の科学セミナー	味の素株式会社	全職員	4	9	2	2		2	2			1				22	×
2月20日	高齢者の栄養管理について	大塚製薬	全職員	4	5	1	2	1		1			1				15	×
3月20日	がんと栄養について	大塚製薬	全職員	2	3	1	2	1	1	2			1				13	×
4月25日	岡山労災病院新築見学報告会	検査主任 湯田純規	検査				15										15	×
5月23日	迅速報告に関する研修	検査主任 那須好寿彦	検査				15										15	×
6月14日	全自動血液検査装置と測定原理	イムコア営業部 佐古 仁	検査				16										16	×
7月18日	みんなで考えよう フォトサーバイ	検査 木下昭介	検査				14										14	×
7月25日	動脈血ガス分析を知る	ABL社 玉野利文	検査				15										15	×
9月12日	閉塞性動脈硬化症について	検査 石垣 宏之	検査				12										12	×
11月21日	採脂菌について	検査 門田 昭夫	検査				16										16	×
1月23日	褥瘡の検査について	検査 岩田 和宏	検査				15										15	×
2月26日	尿検査システム導入に伴う原状道	システムクス㈱ 山本裕子	検査				12										12	×
3月20日	睡眠時無呼吸症候群について	フクダ(フック特) 八橋仁英	検査				13										13	×

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
3階 大会議室	120.5m ²	(主な設備) 椅子、机、ホワイトボード、放送設備、シャーカステン、プロジェクター
3階 小会議室	24.8m ²	(主な設備) 椅子、机、ホワイトボード、放送設備
サンルーム	42.0m ²	(主な設備) 椅子、机、シャーカステン、プロジェクター
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

		平成25年度の講演と聴講者			
182回	5月27日	役立つ麻酔の話	倉敷俊夫	麻酔科部長	13
183回	6月13日	白内障について	佐々木勇二	眼科部長	34
184回	7月16日	今外科で出来る腹腔鏡手術のすべて	野坂仁愛	外科部長	23
185回	8月29日	役に立つ「補聴器」のお話	杉原三郎	耳鼻咽喉科部長	18
186回	9月4日	やさしいペースメーカーの話し	足立正光	第五循環器科部長	8
187回	10月21日	治療してみませんか！ 頻尿、尿失禁	渡部信之	泌尿器科部長	35
188回	11月18日	高血圧について	水田栄之助	循環器科副部長	35
189回	12月12日	日常の感染対策～インフルエンザを例に考えてみましょう～	目次 香	感染管理認定看護師	11
190回	1月15日	お得な2部構成、1回参加で2回学べる健康講話！ ①「リンゴ型肥満」と「洋梨型肥満」どっちが危険 ②外食×コミュニケーションのお・も・て・な・し	足立里美	糖尿病看護認定看護師	20
191回	2月12日	がんを早期に見出すために～検診と病理の賢い利用法～	庄盛浩平	病理科部長	44
192回	3月19日	「メタバ」より怖い「ロコモ」～要介護にならないために～	岡野 徹	整形外科部長	26
				合計人数	267

(様式例第 6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 大野 耕策		
管理担当者氏名	総務課長		
	保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	総務課・医事課	日付順 ID順	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	ファイル
	救急医療の提供の実績	医事課	ファイル
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課・医事課	ファイル
	閲覧実績	総務課・医事課	ファイル
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	ファイル

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第 10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 大野 耕策	
閲覧担当者氏名	総務課長	
閲覧の求めに応じる場所	総務課	
前年度の総閲覧件数	一件	
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	件

(注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

(様式例第 11)

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">* 救急医療の提供体制及び活動状況* 地域医療従事者に対する研修の実施* 地域保健向上のための予防医療にかかる事項* 各種連携パス利用状況* 医療提供後の介護・福祉との連携体制* 地域医療推進に必要な事項		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第12)

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他(病棟カンファレンス)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	MSW
患者相談件数	・ 実数 630 件 ・ 延数 3,106 件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none">* 心理的、社会的問題援助* 退院援助* 社会復帰援助* 受療援助* 経済的問題援助* 関係機関(者)との連携・協力・調整援助	

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

平成25年度MSW患者相談実績内訳

相談支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心理的・社会的問題援助	7	5	9	11	8	10	5	8	6	9	12	10	100
退院援助	153	161	136	111	79	136	150	171	182	201	186	182	1848
社会復帰援助	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
受療援助	5	6	5	4	2	2	8	5	12	6	4	2	61
経済的問題援助	3	4	6	3	0	2	1	0	1	9	6	3	38
関係機関(者)との連携・協力・調整援助	89	75	83	99	58	60	101	98	146	51	79	117	1056
合計	258	251	241	228	147	210	265	282	347	276	287	314	3106

